

# 広報 ごしよがわら

発行所  
五所川原市役所  
第572号  
昭和59年8月1日  
印刷 (有) 西北印刷

市の人口 男 25,381人  
52,622人 女 27,241人

世帯数 14,651

(昭和59年7月1日現在) 住民基本台帳から



## 祭りの虫づくり大忙し

昨日も 今日も  
そして明日も暑さが続く。  
生育順調  
豊作期待の稲作朗報だ。  
稲が太陽と握手している。  
風もそつとうなずきながら  
通りすぎてゆく。

太陽の季節は  
また祭りの季節でもある。  
地吹雪と共に生きる人々は  
燃える祭りが大好きだ。  
五穀豊稔 無病息災。  
故事にならった虫おくりは  
今や 五所川原の醍醐味。  
夏を彩る頂点だ。

おらほの虫は  
去年の祭りで評判とつた。  
今年もやんやの拍手で  
山なす観衆沸かしたい。  
知恵を集めたアイディア  
胸にたたんで極秘の秘。  
迫った祭りに背中を押され  
裏方一同天手古舞だ。  
小屋を覗いた子供らにも  
荒馬 太刀振り役がある。  
旅人のころにも  
物物しい虫のユーモラスが  
きつと泌みることだろう。  
さあ 天女よ  
あなたも降りて観ておいで。

# 漆川工業団地への立地第一号

## 日立入間電子、県、市、市開発公社 基本協定書に調印

日立入間電子(株)(本社埼玉県入間郡毛呂山町、資本金二億円、阿部亨代表取締役)は、業務拡張に伴い、同社五所川原工場に隣接する漆川工業団地の用地取得

を決め、七月二十三日県庁で、県・市・市開発公社との四者で基本協定を締結し、調印しました。

取得用地面積は、同工業団地の三分の一を占める七

万二千平方メートルで、同社は年内に第一期工事に着手して、六十年年度を稼働目標に、延べ六千平方メートル(二階建)の工場を建設、六十一年度までに従業員を二百人増員、

月間五億円の売上げ増を見込んでおります。

調印式には、北村県知事、森田市長、花田市土地開発公社理事長、日立製作所半導体事業部の南波次長、

日立入間電子秋山五所川原工場長らが出席して行われました。

調印をする右から北村県知事、森田市長、花田理事長



記者会見をする北村県知事、森田市長と日立入間の関係者



基本協定は、青森テクノポリス構想圏域内にある当市漆川工業団地二十万六千平方メートルのうち、約七万二千平方メートル(二期今月末までに半分、六十年六月末までに残り半分)に分けて取得し、従業員約四百七十人を増員し、県・市が

全面的に協力するというものです。同社五所川原工場は、日立グループの半導体生産工場で、昭和四十九年一月、県の誘致企業として進出、現在は、IC、シリコントランジスタなどを主要業務に、月間十二億円の売上高があり、従業員は約四百七十人となっています。

調印後、北村県知事は「五所川原市を生産拠点に決定していただき、テクノポリス開発にも大きな弾みがつくものと思う」と述べました。また、森田市長は「造成中の漆川工業団地への立地第一号で、人口減少が進む西北五地域に明るい材料となります」と歓迎のあいさつをしました。

つづいて、南波次長は「現工場の隣接地を入手出来たほか、テクノポリス構想圏内ということは大きな励みになります。今後は計画通り進めて地元の期待に応えたい」と話していました。



用地取得の決った工業団地の現場

# 「コミュニティ作文・提言コンクール」の

## 作品を募集

▽テーマ 「わがムラわがマチのよさを考える」

▽応募資格 県内在住の中学生・高校生及び一般(大学生を含む)

▽原稿枚数 四百字詰原稿用紙三枚から五枚程度

▽応募方法 作文・提言のほか、次の事項を原稿用紙の末尾に記入し、あて先へ送付して下さい。

(ア)中学生及び高校生 学校所在地 (イ)高校生 ②学校名 (ウ)中学生及び高校生 ③

学年 (四)氏名(ふりがな) (五)性別 (一)一般 (二)住所(電話番号) (三)氏名(ふりがな) (四)性別 (五)年齢 (六)職業

▽募集期限 八月二十日(当日消印有効)

▽賞及び賞品 ①最優秀賞(一名) 賞状、楯、副賞

②優秀賞(二名) 賞状、楯、副賞 ③入選(若干名) 賞状、副賞

▽発表 入賞発表は、十月中に行い、各入賞者へ通知します。

▽その他 ①応募作品は自作の未発表のものに限りません。②応募作品は返却しません。③入賞作品は著作権は、青森県に帰属します。

▽あて先 市総務部管理課庶務係(☎三五二二一一内線三三五番) 主催 青森県

# ”全国消費実態調査に御協力を“

## —家計簿は国と我が家のみちしるべ—

今年の九月から十一月までの三カ月間にわたり、昭和五十九年全国消費実態調査(総務庁統計局所管)が全国的に実施されます。

この調査は、国民の暮らし向きを家計の面から総合的にとらえ、全国及び地域別の世帯の所得、消費及び資産の水準と構造並びに分布を明らかにすることをねらいとして、昭和三十四年から五年ごとに行われてい

るものです。調査では、全国から抽出された約五万四千世帯に、九月から十一月までの三カ月間家計簿をつけていただくことになっています。調査員が皆様のお宅へうかがうおりは御協力くださるようお願いいたします。

なお、調査された事柄は、統計をつくるためだけに使



全国消費実態調査

用され、調査関係者が他に漏らすことや統計以外の目的に使用することは、法律で固く禁じられていますので、どうぞありのままをお答えくださるようお願いいたします。

この調査についてのお問い合わせは、市秘書企画課統計調査係(☎三五二二一一番 内線二二八・三二九番)へお願いします。

陸奥湾一周 駅伝競走

### 選手選考会

大会に出場する市代表選手

の最終選考会が次のとおり開かれますので、出場ご希望の方はふるって参加してください。

▽選考日時 八月二十六日(日)午前九時から北斗グランドで受け付けします。

▽選考場所 北斗グランド(野球場)

▽競技方法 ①男子 中学生約三、〇〇〇メートル、高校生、一般約六、〇〇〇メートル ②女子 中・高校・一般約三、〇〇〇メートル

▽参加資格 市内居住者。高校生は出身者

▽問い合わせ先 市教育

### 八月は電気使用安全月間です

例年、感電によって負傷



したり亡くなられる方は、全国で相当の人数になっています。このいたましい感電死傷事故をなくすよう、毎年八月に通産省の主唱のもとに電気使用安全運動が全国一斉に行われます。電気災害を防止するには、不良の電気設備をなくするとともに、みんなで電気の取扱いに注意することが必要です。

### 近世古文書 解説講習会

委員会社会教育課(☎三五二二二一・内線二四八番)

▽日時 八月十九日(日)午前九時～午後四時まで

▽場所 市立図書館

▽定員 五十名(定員になり次第締切ります。)

▽受講料 無料

▽テキスト代 五百円(申込みのとき納めてください。)

▽講師 貝森格正(青森県文化財保護協会常任理事) 福井雄三(青森県文化財保護協会常任理事) 豊島勝蔵(郷土史家)

▽申込み先 市教育委員会・社会教育課(☎三五二二二一・内線二五〇番)

### 社会福祉基金へ 三十五万円寄贈

若い経営者で組織されている昭和パール会(佐々木伯男会長)では、七月二十一日開かれた創立十周年記念式典の記念事業として、今年からスタートした五所川原市社会福祉基金の設立趣旨に賛同し、三十万円を森田市長に託しました。

また、講師に招かれた山本和夫氏(本市出身、実業之日本社週刊漫画サンデー編集長)からも五万円の拠

金がありました。

# 犯罪をなくし 明るい街を

## 協力・支援団体がパレード



「社会を明るくする月間」と「青少年を非行から守る全国強調月間」中の七月十二日、市民多数が参加して決起大会やパレードを行い、犯罪や非行のない明るい街を築こうと訴えました。

大会は市庁舎前「お祭り広場」に市、市連合PTA、五所川原地区BBS会、五所川原警察署など二十三関係団体、約二百人が参加して開かれました。まず、市長代理の花田市助役が「地域ぐるみで青少年を善導していこう」とあいさつ。つづいて、対馬隆二君(五所川原小六年)、原田暢子さん(五一中一年)、田中幹人君(五所川原商業高校一年)の三人が「私の提言」と題して「親子の対話を深めよう」「万引をなくそう」などと訴えました。

引き続き五所川原小、五所川原一中の鼓笛隊なども参加して、総勢約四百人がパトカーを先導に、市内の目抜き通りを約三キロにわたってパレードをして、犯罪と非行の防止を市民に訴えました。

## 酒酔い運転

### 追放にご協力を



その原因の大半が飲酒運転によるものです。アルコールが運転におよぼす影響は、飲酒後十一、二時間経ってもアルコールが体内に残って、次のよう

- ▽交通死亡事故の約四十五パーセントが、七、九月に集中発生しています。
- ▽な兆候が続きます。
- (1)運転に最も大切な目が正常に働かない。
- (2)反応能力が不安定で遅くなる。
- (3)抑制力、緊張力、判断力が鈍る。

その結果、大丈夫のはずが悲惨な交通事故を起して、自分の生命を失い、また他人を殺傷することになります。

▽飲酒運転しますと、次の刑罰を受けることになり

- (1)酒気帯び、酒酔い運転は、二年以下の懲役五万円以下の罰金
- (2)運転するおそれのあるものに、酒類提供する人、すすめる人は、三ヶ月以下の懲役三万円以下の罰金
- (3)酒酔い運転は、十五点減点で一発で取消し

その他損害賠償保険が適用されず、死に損、又は修理費用がおりない等不利な扱いを受けることになりま

家庭の幸せを破壊し、身の破滅を招く飲酒運転は絶対にしない・・・させないよう心がけましょう。

(五所川原警察署)

## シートベルト 着用推進宣言

五所川原地区消防事務組合消防本部(黒石健作消防長)では、全職員に対してシートベルト着用宣言を行いました。

七月二十日、市長公室で行われた宣言式では、職員を代表して黒石消防長が森田市長に、無謀運転と飲酒運転の絶滅を誓い「シートベルト着用の実践に努め、交通事故のない明るい職場をつくります」と宣言し、決意をあらたにしました。

## ゆくえ不明・家出人をおさがしの方

### ぜひ相談所をご利用下さい

八月は、身元不明死体の身元を確認する月間です。

今年四月末現在で、発見されていない家出人が全国で七万二千四百四人、青森県で九百三十三人、五所川原市で二十四人お

八月は、身元不明死体の身元を確認する月間です。

▽事故死、または犯罪の被害者となっている方などが含まれていると思われま

下全警察署に相談所を開設し、資料をとりそろえて係員が相談に応じます。

あなたの身内や近所の方に、

▽家出して長い間ゆくえ不明になっている。

▽突然いなくなつて自殺したのではないか。

▽出稼ぎに行き音信が

急になくなつた。

など心配されている方、又お心当りの方は、ぜひ相談においでになり、資料を見て身元の確認にご協力をお願いします。

(五所川原警察署)



児童扶養手当現況届添付書類

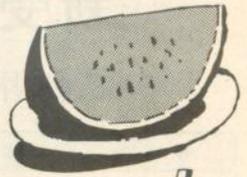
区分	添付書類
離婚	1 世帯全員の住民票
死亡	1 世帯全員の住民票
遺棄	1 世帯全員の住民票 本人の申立書及び福祉事務所長等の証明
	2
拘禁	1 世帯全員の住民票 刑務所長等の証明
	2
未婚の母	1 世帯全員の住民票 対象児童の戸籍謄(抄)本
	2
生死不明	1 世帯全員の住民票 福祉事務所・警察等の証明
	2
養育者	1 世帯全員の住民票 養育申立書及び民生委員等の証明
	2
母の別居監護	1 世帯全員の住民票 別居監護の申立書及び学校長等の証明
	2
他(町村) (他) (か) (ら) (の) (転) (入) (者)	59年1月2日以降に転入した場合、 前住地の市町村長の58年分所得証明

児童扶養手当、特別児童扶養手当の現況届を

受給者の方は、毎年一回八月に、その年の八月一日現在の状況をお届け出来ることになっていきます。次の関係書類を添付し届け出をしてください。この届をし

※なお、支給対象者及びその他くわしいことについては、市福祉事務所児童係までお問い合わせください。

▽提出先  
市福祉事務所、児童係  
(☎三五二二一一 内線二四三)



あひま

なければ八月以降の手当を受けられなくなります。

▽届出期間

八月十一日～八月二十二日とします。

▽持参するもの

児童扶養手当証書、印鑑その他別表を参照してください。

国民年金

福祉年金を受け  
とったら証書を  
提出して下さい

国民年金の福祉年金(保険料を納めないで受けている年金)を受けている人は、八月期の年金を受け取つたら、国民年金証書(緑色)を市保険年金課へ提出してください。

福祉年金の八月から来年七月までの分の支払金額は、本人や扶養義務者の前年の所得によって決められます。新しい支払金額が記入された証書は、十一月の支払期に間に合うようお手許にお返しします。

もし、出し忘れたり、遅れて提出しますと、十一月期の支払いに間に合わないこともありますので、必ず提出してください。

二級ボイラー技士  
免許試験に伴う  
講習会開催

▽試験申請書受付 八月二十八日(火)・二十九日

(水)  
▽試験日 九月二十日  
(木) 午前九時から  
▽試験会場 青森、弘前、八戸  
▽受験資格 ボイラー実技講習会の課程を修了した方  
▽実技講習会(条件講習会)  
①日時 八月二十二日(水) から二十四日(金)までの三日間  
②会場 西北労働基準協会



航空学生

③受講料 九千円  
▽申込み先  
市内新宮町八四の五 西北労働基準協会(☎三五二一六三二六番)

▽募集人員 陸約四百名、海約三百六十名、空約四百名  
▽応募資格 高校生(見込み)二十歳未満者(自衛官は二十一歳未満者)  
▽受付期間 八月一日(水)から九月二十七日(木)まで  
▽試験期日 一次 十月三日(水)、二次 十月十六日(火)、三次 十一月十九日(月)から十二月十二日(水)まで  
▽合格発表 六十年二月一日(金)  
▽入(校)隊 六十年三月下旬

受講料八千円 テキスト代四千四百円  
▽二級ボイラー技士免許試験準備講習会(学科)  
①日時 九月四日(火)から七日(金)までの四日間  
②会場 西北労働基準協会  
▽合格発表 十二月二十三日(火)

川柳

川柳岩木吟社提供

負けておくことで治まる眼に戻り  
昂ぶらぬ父の意見が身に沁みる  
家中を低音にした受験の灯  
毒舌の批評毒舌はね返り  
チビツ子の仮装で沸いた村祭り

狂六  
しげる  
まさお  
北歩  
西光



▽問い合わせ先 青森地方連絡部五所川原募集事務所(☎三五二一三〇五番)

# 新受入図書

ご利用下さい 市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
極意なり	テレビ東京	箱根の坂	司馬遼太郎
気骨の思想家	土橋 治重	むかしのあけぼの	田辺 聖子
ヒトが人間になる	川島 浩	剣のいのち	津本 陽
愛見つけた	小林 完吾	この世をば	永井 路子
蟹田今昔ばなし	赤平斗与一	星に願いを	林 真理子
陸奥の海鳴り	竹森 繁晴	虹のカマクーラ	平石 貴樹
すまいの手引1984	風土と建築研究所	戦士たちの休息	三好 徹
地場産業と地域社会	渡辺 利雄	手話は友だち	野澤久美子
庭木と緑化樹	飯島 亮	いま世界の10代は	橋口 謙二
錦絵時計図	鈴木 寧	もう一つの宇宙	ロバート・ジャストロウ
陶心隊道	高橋 一智	チーちゃんごめんね	成田 敦子
竹の家の人々	木村 梢	実験肥料新書	安資 農夫
現代文学とみちのく	長谷川つとむ	私のいいふりこき人生	淡谷のり子
わらべうた	谷川俊太郎	絃魂津軽三味線	大條 和雄
妖精の輪のなから	福澤 公伯	月蝕領映画館	中井 英夫
迷 路	池波正太郎	わが子とともに あすなろうの記	野村 克也
空 海	稲垣 真美	新版公用 あいさつ事典	飯山 章夫
或る男の断面	宇野 千代	歓喜の市	立松 和平
斜里非情	小田原金一	闇の牙	田中 光二
黒染の剣	澤田ふじ子	淀君の謎	戸板 康二

## テレビ防災 キャンペーン



青森放送 (RAB) 毎週木曜日 10:45~10:50		青森放送 (RAB) 毎週土曜日 13:50~14:00	
キー局の放送日	ご存じですか 防災ミニ百科	キー局の放送日	そのときあなたは? くらしの中の防災
8月2日	台風/その爪跡	8月4日	台風への備え 台風情報に注意
8月9日	台風情報のきき方	8月11日	台風への備え こんな注意で被害を最小に
8月16日	台風/我が家の準備	8月18日	台風への備え 高潮に注意を
8月23日	台風と消防機関	8月25日	台風への備え あと始末にも注意を
8月30日	我が家の 防災の日、		

広報紙の早期配布にご協力下さい

## NHK学園

### 社会通信講座

#### 「受講者を募集」

NHK学園では、昭和五十九年度秋の「社会通信講座」の受講者を募集しています。

この通信講座の利点は、リポートの添削が中心で、だれでも自宅にいながら自分の都合のよい時間に、自分のペースで学べるというところにあります。

講座は書道、硬筆、母と

子の硬筆、簿記、俳句、短歌、古典、文章、絵画、囲碁、英語、数学、国語、ファミリー写真、楽しい書き方の十五講座四十コースで、自分の力量に適したコースを選ぶことができます。どの講座も定められた期間内に学習が修了できるシステムになっており、受講者の学習の進み方に応じて調整

できるように工夫されています。  
▽受講資格 どなたでもできます。

▽受付期間 八月一日(水)から九月三十日(日)まで

詳しい案内書をご希望の方は、お近くのNHK、または左記へ講座名と氏名、住所、電話番号を書いてハガキでご請求ください。

〒一八六 東京都国立市 富士見台二一三六 NHK学園CT係(☎〇四二五—七二一三—五一番)

昭和五十九年度

### 電電児童画コンクール

▽応募資格 小学生とし、低学年(一、二年生)、中学年(三、四年生)、高学年(五、六年生)の三部門とします。

▽テーマ

- (1) 電話局で働らく人々
- (2) こんな電話があったら
- (3) テレ太君をデザインしてみよう

▽作品の大きさと方法 四つ切り(B三判)とし、裏面に住所、氏名、電話番号

号、学校名、学年を記入してください。

▽表彰部門 最優秀賞、優秀賞、佳作、参加賞の四部門です。

▽締切り 八月三十一日(金)

▽送り先 五所川原電報電話局第一営業課(☎三四—二〇〇〇番) 市内上平井町一〇二番地

### ●街頭献血にご協力下さい●

月	日	午前	午後
8	20	青 山 荘 10:00~12:00	西北中央病院 13:00~16:00
	28	マルカカサイ駐車場 10:00~12:00	大町川要駐車場 13:00~16:00